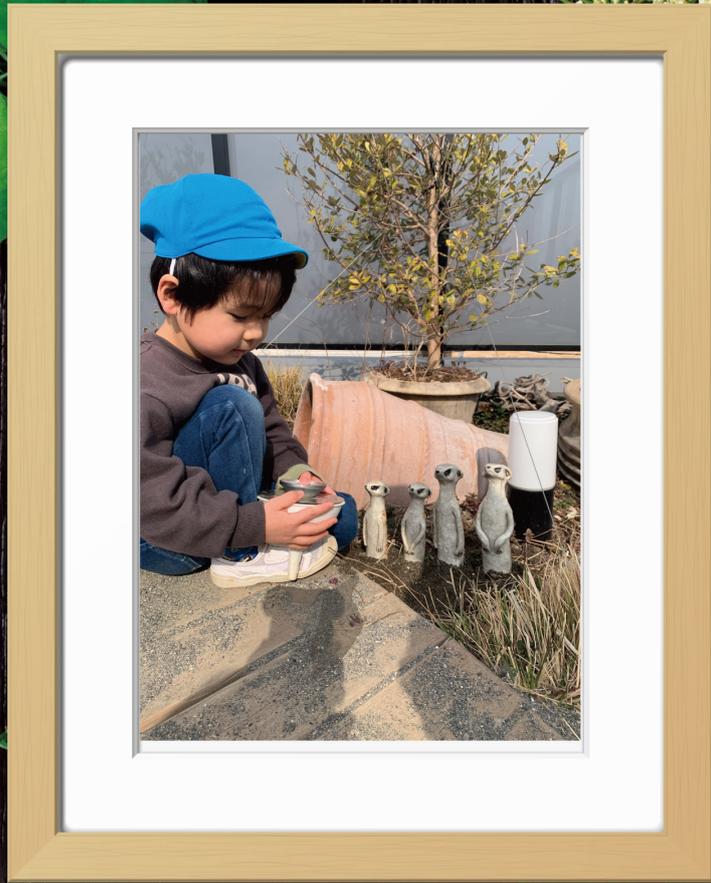


社会福祉法人 種の会 アルテ子どもと木幼稚園  
〒164-0001 中野区中野 1-59-5  
Tel 03-3365-0602  
ホームページURL <http://www.tanenokai.jp/>



2023

3

えんだより

ArteKodomotoki

# お知らせ

- 新年度への移行は3/13より行います。ご不明な点等ございましたら、お気軽にご質問下さい。
- 緊急連絡票を後日配布します。発熱など緊急連絡が必要な場合に使用しますので、必ず連絡が取れる電話番号をご記入下さい。
- 卒園式を3月10日に行います。詳細は5歳児クラスにお知らせいたします。他クラスは通常保育となりますが、4歳児のみ式に参加します。
- 門の暗証番号について  
4月1日から新しい番号になります。3月31日に一斉メールにてお知らせいたします。
- 生活発表会アンケートへのご協力ありがとうございました。貴重なご意見ご感想をいただきましたので、回答と共に取りまとめたものをホームページお知らせにUP致します。ぜひご覧下さい。

## • 次年度の主な行事予定（4月に配布する行事予定表でご確認下さい）

- 保護者会 5月9日（0歳・3歳） 10日（1歳・4歳） 11日（2歳・5歳）
- ファミリーデー5/27（土） ○引き取り訓練9/1（金）
- 運動会10/7（土） ○アート展12/2（土）
- 保護者会1月23日（0歳・3歳） 24日（1歳・4歳） 25日（2歳・5歳）
- 生活発表会2/17（土） ○卒園式（5歳児クラス）3/8（金）

Mar 3 2023						
sun	mon	tue	wed	thu	fri	sat
			1 音楽あそび 0歳児健診	2	3 ひなまつり	4
5	6	7 発育測定	8 音楽あそび	9	10 卒園式	11
12	13	14	15 音楽あそび 0歳児健診	16 運動あそび	17 お別れ遠足 (5歳児)	18
19	20 避難訓練	21 春分の日	22 音楽あそび	23 誕生会	24 運動あそび	25
26	27	28	29 音楽あそび	30	31 運動あそび	



## 希望 ～知恵とハートと勇気を持って～

さよならするのはさみしいけれど  
わたしは きっとわすれない  
たのしかったね たくさんありがとう  
わすれないよ さようなら

5さいナノ組 劇『オズの魔法使』歌「気球にのって」より

園長 山田寿江

### 新たな価値を創る

「賢く・優しく・勇敢な仲間」は、年長児が演じた劇のテーマでした。知恵を役立て、仲間を想う心、みんなのための勇気で困難に立ち向かう物語です。人生は、楽しいことばかりではありませんが、悲しいことや辛いことに合う時も、必ず希望を持って歩む道があること、そこには様々な出会いがあり、支え合う仲間がいることを教えてくれました。

試練や葛藤こそ、人を大きく成長させてくれます。何かに夢中になっているうちに、いつの間にか新しい自分が育まれているのかもしれない。たくさんの出会いと関わりが作用して新たな発想と視点を生み、価値観を変化させながらそれぞれの幸せをみつけていって欲しいと願っています。

生活発表会は、会場の温かな空気に包まれ、どのお子さんものびやかに自分らしさを表現できたのではないかと感じました。アンケートへ感想とご意見をよせてくださりありがとうございました。一部を抜粋して紹介させていただいています。今後へ向けて、子どもも大人も楽しみ、お子さんの成長の喜びを共に分かち合う行事となるよう取り組んでまいります。

いつでも Go home !

間もなく卒園の時を迎える年長児、どんな時も仲間と共に立ち向かう力を携え巣立っていきます。別れのシーンの歌は、「さあさあ 帰ろう 気球にのって」と続きます。アルテがみんなのホームとして、いつでも気軽に帰って来られる我が家のような園でありたいと思っています。



卒園式後、進級に向けて生活環境が変わります。新しい環境に、すぐに順応するお子さんもいれば、ゆっくりと時間をかけて慣れるお子さんもいます。それぞれのステップを温かく見守っていきたいですね。ご心配なことがあれば、遠慮なく声を掛けて下さい。

### 新型コロナウイルス感染症対策

政府は、医療機関受診時や混雑した電車でのマスク着用は効果的とした上で、3月13日から屋内外問わず、マスク着用を個人の判断に委ねると決定しました。5月8日より感染症法上の位置づけを「5類感染症」にするとの対策方針です。

すでに子ども達は、園でのマスク着用を求めています。3月13日からは職員も同様にマスク着用は求めず各自の判断とします。顔の表情が見えることは、子ども達にも大きな影響があります。お互いの関係がより豊かになることを期待しています。

## 土から作った自分だけのお皿



アート展で展示した5歳児のお皿がついに完成しました。地域の陶芸サークルの方にもご協力して頂き、素焼きと本焼きを行いました。窯はZEROホールの地下にあります。素焼きの窯出しの時には、5歳児も見学に行きました。窯がある部屋の中は温度が高いため、「あったかーい」と言いながら、窯の中を覗き込み、自分や友達の作品を見ていました。粘土の時は灰色だったお皿が素焼きの後には綺麗なオレンジ色になっていることに驚いていました。

本焼き後の作品をクラスに持って行くと

「すごい！ツルツルになってる！これどうやったの？どうしてツルツルなの？」と不思議そうでした。

今年度は、カチカチに固まった陶芸用粘土をハンマーで崩して粉状にし、水を加えて練り直し、リサイクルして遊ぶというところまでを考えていました。5歳児がお皿を作りたいと言ったことから始まり、まさか本焼きまでできるとは思っていませんでした。ご協力して下さったZEROホールのスタッフの方々、陶芸サークルの方のおかげで、子ども達の夢が叶ったことに感謝しています。



※リクエスト給食で使用した後に持ち帰ります。

来年度も粘土の再生からお茶碗作りを計画しています。次回は素焼き後の釉薬をかけるところも子ども達と一緒にできると、どうしてピカピカになるのか体験できて良いなと思います。

主任：黒木

※今月は1年間の振り返りをテーマにしています。



※今月の表紙の写真：陶芸サークルの方が子ども達の為にミーアキャットの家族を作ってくれたので、屋上園庭の砂場横に飾りました。4歳児のA君は自分の家族にあてはめながら「これがおとうさん。これがお母さん。これがお兄ちゃん。これがお赤ちゃん。あ、あれ？ぼくいないな～」と苦笑いしていました。

# Atoo



## こんなに成長しました！

入園してもうすぐ1年。4月はまだハイハイやよちよち歩きだった0歳アト組の子ども達も、今では歩いて散歩にでかけて、公園で保育者と追いかっこをして元気に走り回っています。給食は手掴みで、テーブルや床に食べ物をポロポロ落としながら食べていましたが、スプーンやフォークを上手にを使って、あまり食べ物を落とさないで食べられるようになりました。自分でやってみようという気持ちが強く、着替えの時も頑張ってズボンを履こうとしています。できることがたくさん増えて、日々楽しくいろいろなことに挑戦しています。



## 喧嘩するほど仲が良い！

最近是自己主張が強くなり、玩具や絵本の取り合いは日常茶飯事ですが、その反面、友達を思いやる気持ちが芽生えています。ある日、Aさんは登園時に保護者と別れた後、入口の前で寂しそうにぼつんと立っていました。すると、友達や保育者とままごとコーナーで遊んでいたBくんは、Aさんのところに駆け寄り、みんなが遊んでいるままごとコーナーを指さして、一緒に遊ぼうとAさんの手を引いていました。でも、Aさんは首を振ってBくんの手をはらいました。今度はCさんが「Aちゃん、Aちゃん」と言いながら側にきて、手を繋いでみんなのところに連れて行こうとしました。それでも首を振るAさん。次にDさん、その次にEくと代わる代わるAさんのところに行って遊びに誘っていました。なかなか友達の輪に加わろうとしなかったAさんですが、たくさん友達の優しさに触れ、次第に笑顔になり、いつしかままごと遊びに加わっていました。喧嘩もたくさんしますが、その分友達としっかり関わっていることで、人を思いやる優しい気持ちが育っています。

このように、この1年で子ども達は大きく成長しました。私たち担任も、この素晴らしい成長を成し遂げた子ども達と毎日一緒に過ごすことができ、とても幸せでした。

1年間、本当にありがとうございました！！



# Ato1

## “じぶんでやりたい気持ち”

1歳アト組での生活も、残すところあと一カ月となりました。進級した頃から思い返すと、徐々に自分一人で行えることが増えてきて「じぶんで！」と言いながら、まずはやってみようようになってきた子ども達です。お散歩に行く時や園庭で遊ぶ時、掛かっている上着を自分で取って、袖に腕を通そうとするEさん。真剣な表情で靴下や靴を一生懸命に履こうとするIさん。“じぶんでやりたい”気持ちがいっぱいです。それでもなかなか上手くできないこともしばしば……。「うーん、できない!」「やって!」と言って保育者に助けを求めることも……。少しお手伝いをしてもらいながらも、着れたり履けたりすると、嬉しそうな笑顔を見せます。“できた”という満足感が得られるからなのでしょう。まだまだ甘えたい気持ちもありますが、自分でやりたい気持ちの方が強くなってきた子ども達です。



## ”やっぱり友達と一緒に楽しいね!“

この一年間で友達との関わりが大きく広がりました。最初は一人で遊ぶことに夢中だったり、自己主張が強く、使いたい玩具を友達が使っていると取ろうとしたり、逆に取られて泣いたり……と、時には喧嘩になることもありました。最近では「かして」「いいよ」「ありがとう」と言葉で伝えられるようになってきました。まだ貸したくない時には、「いま、つかってるよ」「ちょっとまってね」と言うことも覚えてきています。そして、並んで平行して遊ぶことは以前からありましたが、最近では「いっしょにあそぼう」と誘う場面も見られるようになりました。友達と一緒に笑い合っていて、楽しいことを共有していくうちに、関係性が深まり、“やっぱり友達と一緒にいい”という思いにつながったのでしょうか。大切な仲間達です。

元気いっぱいな1歳アト組。いよいよ大好きな友達と2歳ピコ組さんになります。いったいどんな姿を見せてくれるのでしょうか。今から楽しみです。

果てしなく続くイヤイヤワールド？



# PICO2

4月の子ども達はイヤイヤ期の真っ只。絵本「かいじゅうたちのいるところ」の主人公マックスのようでした。声をかければ「やだ〜」「もっと遊びたい〜」「ママがいい〜」。友だちと徒党を組んでは大人を翻弄するのを楽しんでいるかのよう。

今もそんな日々が続いてはいますが、いよいよイヤイヤワールドを脱する兆候が見られてきました。着替えをまったくしようとしなかったボーイズが、この頃は自分から衣類を取りに行き、着替え終わると「おててとおててをこんにちは」などと言いながら服をたたむようになりました。

また、散らかしたままごとコーナーをピカピカに片づけてくれるレディースの姿もちらほら。

まだまだ甘えたい年頃なのに、自分の気持ちに折り合いをつけながら成長している姿に頼もしさを感じます。



## やさしさに包まれたなら

言葉が豊かになり、動作が機敏になっただけでなく、やさしい心も育まれています。

散歩先で一緒になった年下の子ども達が自動販売機を触っていました。すると、「大人と一緒にじゃないと触らないよ」と教えてあげるではないですか。この間まで自分たちもしていたことなのに、お姉さんらしく諭す姿がステキでした。

手先が器用な Mさんは折り紙でリボンを作って髪飾りにしました。それを羨ましそうに見ていた Yさんに折り方を教えながら一緒に作りはじめました。頭に載せてもらうと「ありがとう」と笑顔を浮かべた Yさん。二人のやり取りに周りもやさしい気持ちに包まれました。

目まぐるしく変化していく子ども達の瞬間を間近で見せてもらった毎日は宝物のような時間でした。

一年間、本当にありがとうございました。



# ナノ3

今年から2階での生活になり、更にお兄さんお姉さんらしくなった3歳ナノ組の子ども達。この1年で感じたことは、友達を思いやる優しい姿、少し困難なことがあっても友達同士で協力しながら乗り切る力、そして時々甘える可愛らしい姿。たくさんほっこりさせられてきました。保護者参加の行事として、運動会では体を動かすのが大好きな子ども達がペア・クラス全体で協力し、生き生きとした姿で競技・演技を披露していました。



今回の生活発表会では、初めて話の内容を考えたりそれぞれの役の設定を考えたりと、子ども達が自分で考え、1つだけのオリジナル作品を作りました。昨年までは表に出る事が苦手だった子も、今年堂々とした姿が見られ、成長を感じるとともにとても驚かされました。練習時から楽しんでいたことを本番でも伝えられたのではないかと感じています。成長とともに友達同士でぶつかることも増えてきましたが、保育者が様子を見ながら仲裁に入ったり、自分達だけで解決できることもあったり……。頼もしさを感じながら、成長のスピードには日々驚かされますね。もうすぐ4歳児クラスになります。今後の成長もとても楽しみです！！



# Nano4

## ～大きくなりました～

先月はお忙しい中、保護者会や生活発表会にご参加頂きありがとうございました。子ども達も、お父さんやお母さんに見に来てもらえる日を楽しみにしていて「あと何回寝たら発表だね!」と、当日が待ち遠しい様子でした。

さて、4歳ナノ組での生活も残すところ、1か月となりましたね。この1年で子ども達の体も心もとても大きくなったと思います。特に大きな行事は、1番成長を感じられたのではないのでしょうか?運動会では「やりたくない!」と練習にほとんど参加出来なかった子が、発表会では練習に参加し、楽しそうにセリフを言っている姿があり、数か月で見違えるくらい成長していました。



進級当初は友達との関わりの中で、保育者が想いを代弁したり、仲立ちしたりすることもありましたが、今では子ども達どうして解決しようとする姿がよく見受けられます。相手の思いや自分の思いがある事に気付いて、対話をしていく事でお互いを大切に思う気持ちを持って進級して欲しいと思っています。

今年度の途中から、異年齢での活動も増えた事で年上の友達の様子を間近で見たり、関わった事で憧れの気持ちを抱いたりした子ども達! 4月からは、自分たちが1番上のお兄さんお姉さんになり年下の友達の見本になる事を少しずつ意識し始めてるところです。

今月は、5歳ナノ組の卒園式がありますが、4歳ナノ組も最後に歌のプレゼントで参加します。

いい思い出になるといいですね。

保護者の皆様、1年間本当にありがとうございました。

5歳ナノ組へ進級する子ども達! 頑張り～!

# Nanos

## ～ちえと、おもいやりと、ゆうきと～

この一年間で大きく成長した子どもたち。困った時、友達とぶつかった時、みんなで考え解決してきました。クラスみんな仲良くて、友だちが悲しんでいる時、困っている姿に気付いた時にすぐに駆け付け寄り添う姿もたくさん見られました。そして、新しいことにも難しそうなことにも果敢に挑戦してきました。みんなで協力合って、時にはぶつかり合い涙することもありましたが、みんなで乗り越え、昨年では見られなかった姿を今年はたくさん見せてくれました。



## ～言葉にすること、受け入れること～

たくさん対話をしてきました。それは子ども達同士も、保育者とも、そしてご家庭でもきっとたくさん対話をしてきたことと思います。自分の思いを言葉に出すこと、相手の気持ちを聞くこと、それを受け入れること、折り合いをつけること。その過程の中で様々な心の動きや葛藤があったと思います。色々な経験をしてきたからこそ、優しく寄り添える子ども達。年下の友達との関わりの中で、始めはどう関わっていいかわからず立ちすくんでいた子ども達も今では目線を合わせて優しく声をかけてあげたり、どうしても出来ないけど傍で見守ってあげたりと、その時その時子どもたち自ら考えて行動している姿に大きな成長を感じました。

## ～感謝～

一年前の今頃、年長児に憧れて「早く5歳ナノ組さんになりたいな」と心待ちにしていた姿が昨日のこのように感じます。ファミリーデーでは憧れのパラバルーンができた、運動会ではアルテで初めての組体操したり、念願の誕生会ケーキ作り、そして発表会では年長児だけの合奏・合唱、そして劇では難しい作品に挑戦しました。あっという間にもうすぐ小学生。秋ごろまでは「ランドセルがね」や「小学校でやるひらがなもう書けるよ」と話していた子どもたちですが、最近ではもうすぐ小学生という話になった途端寂しそうな表情を見せます。オズの魔法使いの中で歌った歌の一部「楽しかったね、たくさんありがとう、さみしいけれど、さよなら」の歌詞では涙を流す子もいました。みんなそれぞれ、小学生への期待や楽しみもありますが、それと同時に保育園の友だちとの別れもすでに理解していて、寂しさも抱えているのだと思います。

だからこそ、この最後の一月はたくさん楽しんで、たくさん笑って、時にはケンカすることもあるとは思いますが沢山思い出を作りたいと思います。子どもたちと過ごせた時間は宝物です。一年間、ご理解ご協力、そして温かく見守っていただきありがとうございました。



「子ども達が出会う事実の一つ一つが、やがて知識や知恵を生み出す種子だとしたら、様々な情緒や豊かな感受性は、この種子を育む肥沃な土壌です。幼い子ども時代は、この土壌を耕すときです。」

(レイチェル・カーソン 1907~1964 生物学者・作家)



## 「センス・オブ・ワンダー」

全てのクラスで、さらには子どもだけではなく保育者も一緒に表現の可能性を探りながらできあがったものです。

表現する力は OUTPUT (出力) ですが、その力を十分に発揮するためにはそれまでの INPUT (入力) つまり様々な体験や経験の積み重ねが重要なことは言うまでもありません。そして乳幼児期の子どもは、アトラクショナルな体験以上に、『センス・オブ・ワンダー』(神秘さや不思議さに目を見はる感性)を刺激するような出来事をたっぴりと味わうことがとても大切です。そしてその体験は子ども達の興味の扉を大きく広げ、成長と共に色々なことに関心をもち、想像力を使って世界と向き合う力を培ってくれることでしょう。

間もなく卒園の5歳ナノ組の子ども達。先日の生活発表会の姿からも、すっかりと成長し堂々と表現するたくましい姿を十分に感じさせてくれました。

もちろんそれは5歳児だけではなく、全



私達の園では、上記の心や感性を刺激するものをリアルなものだけに限定していません。もちろん食育などを通して実際に野菜を育てて味わったり、季節の行事では杵と臼で餅をつき、その餅を使って花餅飾りを作ったりするというようなリアルな体験もありますが、造形的な表現活動の中では自然物だけではなく人工物なども含めた様々な素材を手にしたり、アート展で体験して頂いたようにバーチャルな媒体を使って自然事象と出会ったりするようなことも積極的に行っていきます。このリアルとバーチャルの中で子ども達がどう心を動かしていたか(新たな『センス・オブ・ワンダー』)という大人には想像もつかない子ども達の様子は、既にご紹介の本園の実践論文に詳しく掲載されていますので、是非ともご一読頂けたらと思います。

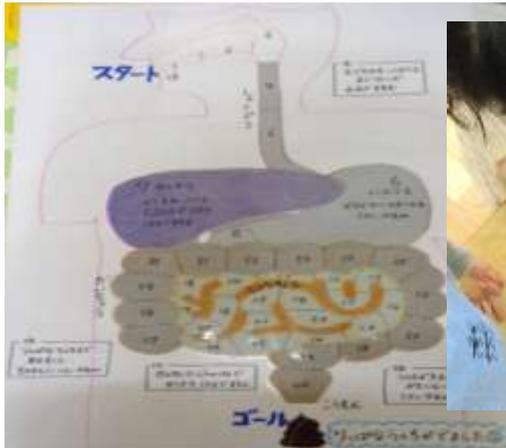
冒頭のレイチェル・カーソンの言葉を引用するならば、子ども達が日々過ごす園は「知識や知恵を生み出す種子を育む肥沃な土壌」を潤す場所であればなりません。そのためにも、私達は知識や知恵を与

える場所である以上に子ども達が自ら考え探究することができる環境が用意された場所であるよう心がけてきました。そしてこの一年も私達は子ども達の驚くような姿をたくさん目にすることができ、それらを便りやドキュメンテーション、論文などの形にして発信してきました。5歳の子ども達が見せてくれた豊かな表現力。その土壌となる『センス・オブ・ワンダー』の旅は0歳から始まっています。私達はこれからも子ども達の感性に心を寄り添わせ、その豊かさを見守り、出来得る限りお伝えしていこうと思います。(文責：一然)



# ほけんだより

今月の保健指導は体の構造です。  
 私たちは毎日、当たり前のように食事をしています。では口から入った食べ物はどのようにして体の外へ出されるのでしょうか？食べ物がどのように体の中を通過して、便として体の外へ出ていくのかをすごろくゲームを通して学びました。



便の形や色は、食事の内容や胃腸の状態、生活習慣やストレスなど、あらゆる健康状態を反映しています。便は自分の今の健康状態を知る手段になるので、日頃から便の状態をお子さんと一緒に観察しましょう。

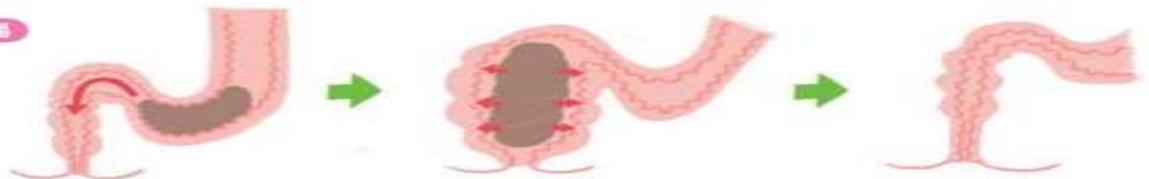
## うんちが出る仕組み

うんちがぺちゃんこの直腸に運ばれる

→ 直腸の壁がうんちに押されて広がり便意が起こる

→ 排便後、直腸が空っぽの状態に戻る

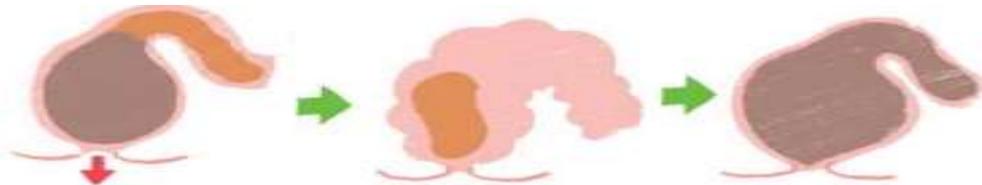
正常な直腸



## 直腸に溜めてしまう便秘

子どもは直腸に溜めてしまうタイプの便秘が多く、硬く大きなうんちが出るので、排便に痛みを伴います。ねっとりとしたうんちは、便秘によって腸内細菌叢が悪化したためであり、生臭く、おならも臭うことがあります。

便秘の直腸



直腸にうんちがたまり硬くなる

→ 便が出た後も、直腸が伸びたまま便意を感じづらい腸になる

→ 便意を感じづらいため、排便に苦痛を伴うほどうんちが溜まってしまう

# 3月のよてい

発育測定 3月 7日(火)

0歳児健診 3月 1日(水)

3月15日(水)

※新年度に向けて、すこやか手帳に新たに実施した予防接種歴など記載をお願いします。

# Lunch & Snack time

## 食育だより

今年度もアルテの食育活動にご理解ご協力下さりありがとうございました。3月は卒園する5歳ナノ組さんが選んだ献立を「リクエスト給食」として3/27(月)に提供します。子どもたちの美味しい顔で溢れるように給食室一同こころを込めて準備を進めたいと思います。

### いわしの解体ショー

アルテにお魚を納めて下さるさかな屋さんから、いわしを頂きました。早速、5歳さんの前で手開きにすることに。数日前に看護師オリジナルの「ウンチすごろく」を使って体の中について学んでいた子ども達、内臓が見えると「胃はどこ?」「ここは何?」と質問がいっぱい。人間と魚に共通点があることを発見したようです。



### 日本の伝統食「乾物」の不思議

5歳さんと日本の伝統食の「乾物」を水で戻してみました。一晩置いてみると、干し椎茸はなにか分からないほど大きくなっていたり、凍り豆腐はスポンジみたいになっていたり、切干大根は匂いが……。こちらも発見がたくさんありました。

### 「お食事のアンケート」集計報告

〔実施期間〕1月24～1月31日

〔回答率〕80%

〔集計報告〕

ご家庭の食事で大切にしていること(複数回答)で一番多い回答は「楽しい」でした。アルテの食育活動の柱は「楽しく食べる」です。保護者の皆様と想いを共有しながら、子どもたちの食環境をより豊かな物にしていきたいです。

回答者全員(100%)が朝食・夕食を「食べている」と回答。とても素晴らしいことです。小学校・中学校と就学が進むに連れて朝食の欠食率が増えるというデータがあります。朝食の欠食は、学校生活や学業に影響するとも言われています。幼少期の家庭での良い食習慣も大切にしていきたいですね。

質問・疑問については一問一答形式で返答しています。

※詳細はエントランスのファイルをご参照下さい。

### 👩👧👦 3月の行事食予定 👩👧👦

3/3(金) ひな祭り [茶会] 抹茶・和菓子(5歳のみ)

[昼食] ちらし寿司 [おやつ] ももの花ゼリー

3/9(木) 卒園お祝い (3/10(金) 卒園式)

[昼食] 赤飯

3/24(金) お誕生日会

[昼食] ケチャップライス、タンドリーチキン

[おやつ] 季節のケーキ

3/27(月) リクエスト給食

[昼食] ロールパン・唐揚げ・カレーパスタサラダ

[おやつ] 季節のケーキ

### 旬の食材

菜の花・わかめ・はっさく・いちご・小松菜・ほうれん草

### アルテの畑 🌱

卒園する5歳ナノ組がじゃが芋を作付けします。収穫は新5歳ナノ組です。6月頃の収穫を予定しています。

